

変更点がひと目でわかる！2014年春 千葉公立「選抜・評価方法」一覧

『市進高校受験ガイド/千葉・近県版』掲載校

数値…満点(数値)…他項目とあわせた満点 ②③④⑤…段階別評価(②は2段階評価) ○…満点・評価方法不明 評定は算式1を使用 変更点は (13年→14年)で表示

学校名	学科	学区	前期選抜											後期選抜					
			学力検査	調査書		2日目検査							志願理由書	選抜の方法(流れの概略)			学力検査	K値	必要に応じて実施する検査
				内申(評定)	その他	面接	自己表現	作文	小論文	適性検査	独自問題	その他		学…学力検査 評…評定 調…調査書 面…面接 自…自己表現 作…作文 小…小論文 適…適性検査 独…独自問題 集…集団適性検査 志…志願理由書	学…学力検査	面…面接			
あ 姉崎	普	9	500	135	90	(60)	(60)							●	(60)はあわせて60点満点。500+135+90+60点満点で総合判定。	500	2	面接	
我孫子	普	3	500	135	●									●	500+135+100点満点順に並べ、調・志とあわせて総合判定。	500	1	面接	
我孫子東	普	3	500	135	●	③								●	面の評価でグループに分け、学・調で順位を付け、志・学・調・面で総合判定。	500	2	面接	
い 泉	普	1	300(一期)	180	50	③			③(一期)				180(二期)	●	一期:面のABC評価で3グループに分け、それぞれ学300+調230点満点の順に作・志を加味して総合判定。 二期:面のABC評価で3グループに分け、それぞれ独180+調230点満点の順に志を加味して総合判定。	-	-	独・面	
磯辺	普	1	500	135	45	③								●	学・調とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+45点満点で面などを考慮。	500	1	面接	
市川昂	普	2	500	135	61	54								●	500+135+61+54点満点で総合判定。	500	1	面接	
市川東	普	2	500	135	20	15								●	学(500)+面(15)と調(135+20)とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+20+5点満点の順で総合判定。	500	1	面接→なし	
市川南	普	2	500	135	●→42	③					⑤→60			●	500+135+42+60点満点の順位が定員の80%以内を合格。残りは各資料に問題のない者から総合点順に合格。	500	2	面接	
市原	普	9	500	135	65				300					●	500+135+65+300点満点の順で並べ、志を参考に総合判定。	500	1	面接	
市原緑	普	9	500	40.5	40	50	100						③	「500+40.5+40点満点」「50+100点満点」とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+40.5+40+50+100点満点で各資料に問題のない者から合格。	500	1	面接		
市原八幡	普	9	500	135	60				75					●	500+135+60+75点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+60+75点満点をもとに総合判定。	500	1	面接	
市立稲毛	普	1	500	135	●	なし→③								●	調と学+面とも順位が定員80%以内を合格。残りは調・学・面に調の部活動・特記事項を加味して総合判定。	500	1	-	
市立稲毛	国	1	500	135	●	なし→③								●	調と学+面とも順位が定員80%以内を合格。残りは調・学・面に調の部活動・特記事項を加味して総合判定。	550	1	-	
印旛明誠	普	4	500	135	60→65	④→20								●	500+135+65+20点満点の順位が定員の80%以内を合格。残りは500+135+65+20点満点で順位を付け、各資料に問題のない者から合格。	500	1	面接	
う 浦安	普	2	500	135	65	180						120		●	総合点500+135+65+180+120点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは総合点順に面・適を特に考慮。	500	1	面接	
浦安南	普	2	500	135	●	④								●	学・評とも順位が定員80%以内を合格。残りは総合判定。	500	3	面接	
お 生浜	普	1	500	135	●	④			④					●	面・自の評価を優先し、学+調をもとに総合判定。	500	1	面接	
大多喜	普	7	500	135	●→65	③→300								●	500+135+65+300点満点、各資料に問題のある者について審議しながら判定。	500	1	面接	
小見川	普	5	500	135	115							200		●	500+135+115+200点満点で順位を付け、志とあわせて総合判定。	500	1	なし→面接	
か 柏	普	3	500	135	10	③								●	学・調とも順位が定員80%以内を合格。残りは学+調で順位を付けて総合判定。	500	1	-	
柏	理	3	600	135	15	③								●	学・調とも順位が定員80%以内を合格。残りは学+調で順位を付けて総合判定。	600	1	-	
市立柏	普	3	500	135	●→20	(180)						(180)		●	(180)はあわせて180点満点。500+135+20+180点満点で総合判定。	500	1	面接	
柏井	普	1	500	135	●		150							●	500+135+150点満点で上位から合格。	500	1	面接	
柏中央	普	3	500	135	40	③								●	学・調とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+40点満点の順位、各教科の得点、調・面・志で総合判定。	500	1	面接	
柏の葉	普	3	500	135	65	③								●	500+135+65点満点で順位を付け、面・調・志で総合判定。	500	1	面接	
柏の葉	情	3	600	135	65	③								●	600+135+65点満点で順位を付け、面・調・志で総合判定。	500	1	面接	
柏南	普	3	500	135	30	③								●	500+135点満点をもとに定員50%まで合格。残りは500+135+30点満点で総合判定。	500	1	面接	
鎌ヶ谷	普	3	500	135	65					③				●	500+135+65点満点で順位を付け、作・志を加味して総合判定。	500	1	-	
鎌ヶ谷西	普	3	500	270	80	90	120							●	500+270+80+90+120点満点で判定。	500	2	面接	
き 木更津	普	9	500	135	●	③								③	学・評とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135点満点で順位を付け、調・志・面とあわせて総合判定。	500	1	-	
木更津東	普	9	500	135	20		100							●	500+135+20+100点満点で順位を付け、各資料に特に問題のない者から合格。	500	1	面接→なし	
君津	普	9	500	135	50→●	なし→④								●	学・評とも順位が定員の80%以内を合格。残りは500+135点満点で順位を付け、面・調・志とあわせて総合判定。	500	1	-	
行徳	普	2	500	135	●	108								●	500+135+108点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは総合判定。	500	3	面接	
け 京葉	普	9	500	135	45		200							●	学・調・自の順位が定員の80%以内で、調・学に問題のない者から合格。残りは500+135+45+200点満点の順に並べ、調・自などで総合判定。	500	1	面接	
検見川	普	1	500	135	20				③					●	学の順位が定員の150%以内で特活20点満点の上位から定員の3分の1を選抜。残りは学・評で順位を付け、調・作・志を考慮。	500	1	面接	
こ 国府台	普	2	500	135	40→25				④					●	学・調とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+25点満点で順位を付け、調・作・志とあわせて総合判定。	500	1	-	
小金	普	2	500	135	25				10					●	学・調とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+25+10点満点をもとに総合判定。	500	1	-	
国分	普	2	500	135	15	③								②	学・調(135+15)とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+45(15×3)点満点で順位を付け、調・面・志とあわせて総合判定。	500	1	-	
犢橋	普	1	500	135	210	75						80		●	500+135+210+75+80点満点の順位が定員の80%以内を合格。残りを総合判定。	500	1	面接	
さ 佐倉	普	4	500	135	●	③								●	500+135点満点の上位から調の問題点、面Cを審議しながら判定。	500	1	-	
佐倉	理	4	600	135	●	③								●	600+135点満点の上位から調の問題点、面Cを審議しながら判定。	600	1	-	
佐倉西	普	4	500	135	20							100		●	500+135+20+100点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは総合判定。	500	1	面接	
佐倉東	普	4	500	135	40	25	60							●	総合点500+135+40+25+60点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは総合点をもとに総合判定。	500	1	面接	
佐倉南	普	4	500	135	40							130		●	135+40+130点満点・500点満点とも順位が定員80%以内かつ評78以上を合格。残りは500+135+40+130点満点の順位と調・志・適で判定。	500	1	面接	
佐原	普	5	500	135	●				③					●	500+135点満点で順位を付け、作・調を参考に総合判定。	500	1	-	
佐原	理	5	600	135	●				③					●	600+135点満点で順位を付け、作・調を参考に総合判定。	600	1	-	
佐原白楊	普	5	500	135	50				50					●	学・調とも順位が定員の80%以内を合格。残りは500+135+50+50点満点で特に問題のない者から合格。	500	1	-	
し 沼南	普	3	500	135	45+α	90	200							●	500+135+45(関東大会出場などで上回る場合も)+90+200点満点の上位から総合判定。	500	2	面接	
沼南高柳	普	3	500	270	30	100								●	500+270+30+100点満点で順位を付け、志を加えて総合判定。	500	2	面接	
白井	普	4	500	135	100				250→200					●	500+135+100+200点満点で順位を付け、総合判定。	500	1	面接	
せ 関宿	普	3	500	135→180	50→120	③								③→②	500+180+120+240点満点の順位が定員80%以内で面A(AB評価)・志A(ABC評価)を合格。残りは総合判定。	500	1	面接	
そ 匝瑳	普	5	500	135	45				③					●	500+135+45点満点で順位を付け、作C(ABC評価)を審議しながら判定。	500	1	-	
匝瑳	理	5	600	135	45				③					●	600+135+45点満点で順位を付け、作C(ABC評価)を審議しながら判定。	600	1	-	
匝瑳	英	5	550	135	45				③					●	550+135+45点満点で順位を付け、作C(ABC評価)を審議しながら判定。	550	1	-	
袖ヶ浦	普	9	500	135	40→●	(50)→(4)	(50)→(4)							●	(4)はあわせて4段階評価。学+調で順位が定員50%以内、面・自A(ABCD評価)で学+調の順位が定員以内を合格。残りは学+調で順位を付け、各資料に問題のない者から合格。	500	1	-	
た 多古	普	5	500	135	80	③→150	③→150							●	500+135+80+150+150点満点で順位が定員80%以内を合格。残りは総合判定。	500	1	面接	
ち 千城台	普	1	500	270	30	③								●	学・調(270+30点満点)とも順位が定員の80%以内を合格。残りは学・調・面・志で総合判定。	500	1	面接	
千葉	普	1	500	135	●				③					②	学・作で順位を付け、調・志とあわせて総合判定。	500	1	-	

「選抜の方法」は概略をまとめたものです。「学力検査で○点未満の教科がある場合は審議の対象」「欠席○日以上は審議の対象」などの詳細は各校の「選抜・評価方法」をご確認ください。

学校名	学科	学区	前期選抜										後期選抜					
			学力検査	調査書		2日目検査						志願理由書	選抜の方法(流れの概略)			学力検査	K値	必要に応じて実施する検査
				内申(評定)	その他	面接	自己表現	作文	小論文	適性検査	独自問題		その他	学…学力検査 評…評定 調…調査書 面…面接 自…自己表現 作…作文 小…小論文 適…適性検査 独…独自問題 集…集団適性検査 志…志願理由書	学…学力検査 評…評定 調…調査書 面…面接 自…自己表現 作…作文 小…小論文 適…適性検査 独…独自問題 集…集団適性検査 志…志願理由書			
市立千葉	普	1	500	135	15						③			●	学・評とも順位が定員70%以内で、調・学・個々の教科の得点、小に特に問題のない者を合格。残りは500+135+15点満点をもとに総合判定。	500	1	—
市立千葉	理	1	500	135	15						③			●	学・評とも順位が定員70%以内で、調・学・個々の教科の得点、小に特に問題のない者を合格。残りは500+135+15点満点をもとに総合判定。	600	1	—
千葉北	普	1	500	135	40	③								●	500+135+40点満点の順位と面・志で判定。	500	1	—
千葉女子	普	1	500	135	●	②								●	学+調で順位を付け、調・面を考慮して判定。	500	1	—
千葉西	普	1	500	135	33	10								●	学・評とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+33+10点満点をもとに総合判定。	500	1	面接 →なし
千葉東	普	1	500	54	●→5								100	●	500+54+5+100点満点で順位を付け、志を資料として判定。	500	1	—
千葉南	普	1	500	135	30	③								●	500+135+30点満点で順位を付け、志・面を考慮して総合判定。	500	1	—
長生	普	7	500	40.5	(10)						③			(10)	(10)はあわせて10点満点。500+40.5+10点満点の順に、調・志・学・作に特に問題ない者を内定。	500	1	—
長生	理	7	600	40.5	●						③			●	600+40.5点満点の順に、調・志・学・作に特に問題ない者を内定。	600	1	—
津田沼	普	2	500	135	●									●	500+135+50点満点で順位を付け、調・志を加味して総合判定。	500	1	—
東金	普	6	500	135	●→30						●→30			●	500+135+30+30点満点の順位が定員の80%以内を合格。残りは500+135+30+30点満点で各資料に問題ない者から合格。	500	1	—
東金	国	6	550	142.5	●→30	●→30								●	500+135+30+30点満点の順位が定員の80%以内を合格。残りは500+135+30+30点満点で各資料に問題ない者から合格。	550	1	—
土気	普	1	500	135	●→46						⑤→100			●	500+135+46+100点満点で順位を付け、問題のある者を審議しながら、上位から合格。	500	1	—
富里	普	4	500	270	21						⑤→60			●	学または調の順位が定員20%以内で、適A(ABCDE評価)を合格。次に500+270+21+60点満点で順位を付け、各資料に問題のない者から合格。	500	2	面接
流山おおたかの森	普	3	500	135	110	30								●	学・評とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+110+30点満点で総合判定。	500	1	面接
流山おおたかの森	国	3	550	135	130	(50)					(50)			●	(50)はあわせて50点満点。学・評とも順位が定員80%以内を合格。残りは550+135+130+50点満点で総合判定。	550	1	面接 適性検査
流山北	普	3	500	135	148	③	③							●	面・自の評価(各ABC)でAA~CCの9ブロックに分け、上位ブロックから500+270+230点満点で順位を付けて判定。	500	2	面接
流山南	普	3	500	135	65	④	300							●	500+135+65+300点満点で順位を付け、他の資料とともに総合判定。	500	1	面接
市立習志野	普	2	500	135	●	③	③							③	市内生を総定員の20%程度まで確保。特活・面・自で高評価の者を500+135点満点で順位付け→定員の80%まで内定。残りは500+135点満点で面・自をふまえて判定。	500	1	面接
成田北	普	4	500	135	30	③								●	500+135+30点満点で順位を付け、学・調・面を総合判定。	500	1	面接
成田国際	普	4	500	135	●						③			●	500+135点満点で順位を付け、適・調をあわせて総合判定。	500	1	—
成田国際	国	4	550	135	●						③			●	550+135点満点で順位を付け、適・調をあわせて総合判定。	550	1	—
成東	普	6	500	135	65→25	③								●	500+135+25点満点の順位が定員90%以内を合格。残りは学+調で順位を付け、面・志を加味して総合判定。	500	1	—
成東	理	6	600	135	15→25	③								●	600+135+25点満点の順に並べ、志・面などとあわせて総合判定。	600	1	—
野田中央	普	3	500	135	265	150	150							●	500+135+265+150+150点満点の順位で、その他資料もふまえて判定。	500	1	面接
柏陵	普	3	500	135	115	90	160							●	総合点500+135+115+90+160点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは総合点で判定(同点の場合は自を最優先)。	500	1	面接
東葛飾	普	3	500	135	●						④→⑤			●	500+135点満点+作で順位を付け、調・志などとともに総合判定。	500	1	—
船橋	普	2	500	67.5	●	②								●	500+67.5点満点で、各資料に問題のないものから合格。	500	1	—
船橋	理	2	600	67.5	●	②								●	600+67.5点満点で、各資料に問題のないものから合格。	600	1	—
市立船橋	普	2	500	155	60→55		60							●	500+155+55+60点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは自重視で学+調の順位をもとに判定。	500	1	—
船橋北	普	2	500	135	30		150							●	学・評・自とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+30+150点満点で各資料に問題のない者から合格。	500	1	面接
船橋啓明	普	2	500	135	55	30→15								●	500+135+55+15点満点で審議対象を考慮して判定。	500	1	面接
船橋古和釜	普	2	500	135	100	100	20							●	500+135+100+100+20点満点の順位が定員以内を合格。残りは総合判定。	500	2	面接
船橋芝山	普	2	500	135	20	④								●	500+135点満点の順位が定員70%以内を合格。残りは500+135点満点で一定以上の者から調20点満点をもとに総合判定。	500	1	面接
船橋豊富	普	2	500	④ 135	②or④ 136	④ 84								●	調・面のABCD評価(一部AB)で「AありCDなし」「面Dなし」「面Dあり」の3組に分け、それぞれ500+135+136+84点満点で総合判定。	500	1	面接
船橋東	普	2	500	270	10	③								●	500+270+10点満点をもとに面などを加味して総合判定。	500	1	面接
船橋二和	普	2	500	135	50							100		●	500+135+50+100点満点の順位が定員80%以内で、特に問題のない者から合格。残りは総合得点をもとに総合判定。	500	1	面接
船橋法典	普	2	500	135	65→60	100	100→300							●	500+135+60+100+300点満点をもとに判定。	500	1	面接
幕張総合	普	1	500	135	●						③			●	学が上位20%以内または自A(ABC評価)の者を500+135点満点で調・志を資料として総合判定。残りは500+135点満点に調・志を資料として総合判定。	500	1	—
松戸	普	2	500	135	32	6								●	500+135+32+6点満点の順位をもとに調・面・志で総合判定。	500	1	面接
市立松戸	普	2	500	135	55	④						50		●	学と調+適とも上位者で、面・調に問題のない者を合格。残りは500+135+55+50点満点の順位にその他資料もふまえて判定。	500	1	面接
市立松戸	国	2	550	157.5	55	20	30							●	550+157.5+55+20+30点満点で順位を付け、面・調に問題ない者を合格。	550	1	面接
松戸向陽	普	2	500	135	70	40								●	500+135+70+40点満点で順位を付け、その他の資料も踏まえて判定。	500	1	面接
松戸国際	普	2	500	135	50	30								●	500+135+50+30点満点をもとに総合判定。	500	1	—
松戸国際	国	2	550	135	50	30								●	550+135+50+30点満点をもとに総合判定。	600	1	—
松戸馬橋	普	2	500	135	30	100	180							●	500+135+30+100+180点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは総合判定。	500	1	面接
松戸六実	普	2	500	135	●→10	③→(100)	③→(100)							●	(100)はあわせて100点満点。500+135+10+100点満点で順位を付けて判定。	500	1	面接
実籾	普	2	500	135	30	③								●	学・評とも順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+30点満点で順位を付け、その他の資料をあわせて総合判定。	500	1	面接
茂原	普	7	500	135	●		20							③	500+135+20点満点の順位が定員70%以内を合格。残りは自・志ともA(ABC評価)の者を優先し、500+135+20点満点で順位を付けて総合判定。	500	1	—
薬園台	普	2	500	135	15	③								●	500+135+15点満点で順位を付け、各教科の得点、調・面を資料として選抜。	500	1	—
八街	総	4	500	135	265	④							④	●	学・評とも順位が定員60%以内を合格。残りは面・集を最優先し、学・調・志をもとに総合判定。	500	2→1	面接 その他の検査
八千代	普	2	500	94.5→67.5	40	②								●	500+67.5+40点満点に面などを加味して判定。	500	1	—
八千代西	普	2	500	135	50		100							●	総合点500+135+50+100点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは総合点順にその他資料を加味。	500	1	面接
八千代東	普	2	500	135	40		150							●	500+135+40+150点満点の順位が定員80%以内を合格。残りは500+135+40+150点満点をもとに総合判定。	500	1	面接
四街道	普	4	500	135	65							150		●	500+135+65+150点満点の順位から調・志を参考に判定。	500	1	面接
四街道北	普	4	500	270	80	④								●	500+270+80点満点で順位を付け、面・志を加味して総合判定。	500	2	面接
若松	普	1	500	135	●→20		200→④							●	500+135+20点満点の順位が定員の80%以内を合格。残りは自を優先し、500+135+20点満点の順位を付けて総合判定。	500	3	面接